

家庭用及びこれに類する用途の自動電気制御装置一  
第 2-2 部：感熱式モータ保護装置の個別要求事項

正 誤 票

区分	位置	誤	正																
本体	6.	分類は、…この規格による。また、6.7, 6.10~6.12 及び 6.16 は、…しない。	分類は、…この規格による。また、6.7, 6.10~6.12, 6.14 及び 6.16 は、…しない。																
附属書 AA	表 AA.17.105.2	<table border="1"> <tr> <td>感熱式モータ 保護装置の タイプ</td> <td>条件</td> </tr> <tr> <td>自己復帰形</td> <td>最初の 1 時間 — 最高値</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2 時間後 — 最高値 — 算術平均</td> </tr> <tr> <td>非自己復帰形</td> <td>— 最高値</td> </tr> </table>	感熱式モータ 保護装置の タイプ	条件	自己復帰形	最初の 1 時間 — 最高値		2 時間後 — 最高値 — 算術平均	非自己復帰形	— 最高値	<table border="1"> <tr> <td>感熱式モータ 保護装置の タイプ</td> <td>条件</td> </tr> <tr> <td>自己復帰形</td> <td>最初の 1 時間 — 最高値</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2 時間後 — 最高値 — 算術平均</td> </tr> <tr> <td>非自己復帰形</td> <td>— 最高値</td> </tr> </table>	感熱式モータ 保護装置の タイプ	条件	自己復帰形	最初の 1 時間 — 最高値		2 時間後 — 最高値 — 算術平均	非自己復帰形	— 最高値
感熱式モータ 保護装置の タイプ	条件																		
自己復帰形	最初の 1 時間 — 最高値																		
	2 時間後 — 最高値 — 算術平均																		
非自己復帰形	— 最高値																		
感熱式モータ 保護装置の タイプ	条件																		
自己復帰形	最初の 1 時間 — 最高値																		
	2 時間後 — 最高値 — 算術平均																		
非自己復帰形	— 最高値																		

平成 20 年 10 月 20 日作成